

事業所名

ひろば

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6

年

8

月

5

日

法人（事業所）理念	いつも笑顔で		
支援方針	障がいを持ったお子様やその家族が安心して過ごせる場所作りを目指す。		
営業時間	13時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	来所時の検温、表情や様子での体調及び状態の把握。 生活リズムを整え、定期的な通所により生活習慣の獲得を目指す。 安全に楽しめるように配慮しながら摂食嚥下を行い、衣服の着脱や排泄等生活に必要なスキルの獲得を目指す。	
	運動・感覚	機能訓練士による個別の身体機能訓練。 ストレッチや関節可動域訓練、日常生活動作の獲得に向けた運動の反復を実施。 可能な限り、自分のできること（立つ、歩く、支える、座る等）は挑戦していく。 使用している車椅子や歩行器等の調整を行い、座位や立位等様々な姿勢を取り、身体機能の向上を目指しながら視野を広げて楽しむ環境を設定していく。	
	認知・行動	利用時の支援内容を時間の流れに沿ってルーティンとなるように整えていく。 季節、気候に応じて散歩等実施し、季節を感じ、5感で楽しむことを支援する。	
	言語 コミュニケーション	身振り手振りや表情等、自分なりの表現で環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 絵カードや実物等、様々なコミュニケーション手段を利用して意思疎通の経験を促していく。	
	人間関係 社会性	同世代の友達や支援者、多くの人たちの中でも楽しく安全に安心して過ごせるよう支援する。 家族以外の人とも親密な関係を築き、安心して介助を受けられる関係作りのための支援を行う。	
家族支援	保護者の困り感、日々の生活の中での悩みや不安を傾聴し、必要な情報を伝えていく。	移行支援	ライフステージに合わせて、切れ目のない支援が継続できるように情報共有及び情報伝達を行っていく。
地域支援・地域連携	近隣事業所及び学校、支援機関、関連医療機関と情報共有・連携を図る。	職員の質の向上	定期的な研修会の開催、インシデントアクシデントを法人内の情報共有システムを利用して疑似体験する。
主な行事等	季節気候に合わせて外出等、楽しめる行事を随時検討し実施。		